中学公民プリント（基礎確認）
地方自治 No.12

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿

得点 ／15

1回目　2回目

1 地方自治体ごとの税収格差を埋めて、どの地域でも一定水準の行政サービスを受けられるように国が配分するお金を何という？
① 地方譲与税　② 地方交付税　③ 地方債　④ 国庫支出金

2 首長と議会が対等な関係を維持する中で、議会が首長に対して不信任を突きつける仕組みを何という？
① 予算案の議決　② 解職請求　③ 不信任決議　④ 事務監査請求

3 地方公共団体の議会を構成し、条例の制定や予算の決定を行うために住民から選ばれた代表を何という？
① 市町村長　② 選挙管理委員　③ 議員　④ 知事

4 地方自治において、解職請求（リコール）が受理された後、住民が直接参加して解職の是非を決定する手続きを何という？
① 採決　② 審議　③ 住民投票　④ 署名

5 地方議会と対等の立場で、行政の運営を監視しチェックし合うために住民から直接選ばれる地方自治体の責任者を何という？
① 首長　② 教育委員　③ 議長　④ 副議長

6 住民が地方自治体の首長などの解職を求める権利を何という？
① 監査請求　② 解職請求　③ 条例制定請求　④ 事務監査請求

7 地方公共団体において、都道府県と市町村という2つの階層に分けて行政を行う仕組みを何という？
① 住民自治　② 地方分権　③ 二層制　④ 団体自治

8 都道府県知事や市町村長の任期は、何年と定められている？
① 3年　② 5年　③ 4年　④ 6年

9 住民が投票によって、地方公共団体の長を自ら選ぶ仕組みを何という？
① 直接選挙　② 推薦制　③ 間接選挙　④ 任命制

10 特定の自治体における重要な政策課題について、住民が直接賛否を投じる仕組みを何という？
① 象徴天皇制　② 住民投票　③ 議会制民主主義　④ 間接民主制

11 住民が自らの意思で地域の政治を行う地方自治の基本理念であり、憲法に定められた原則を何という？
① 直接請求　② 地方自治の本旨　③ 議会制民主主義　④ 住民投票

12 議会が否決した予算案や条例案に対し、首長が議会に対して再度の審議を求める権限を何という？
① 再議　② 不信任決議　③ 辞職　④ 解散

13 地方公共団体の議会が制定する、その地域独自の法規を何という？
① 予算　② 法律　③ 条例　④ 決算

14 住民が首長や議員の解職を求めるなど、政治に直接参加して地方自治を支える権利の総称を何という？
① 議会の調査権　② 議会の不信任権　③ 直接請求権　④ 知事の解散権

15 自治体が住民から自ら徴収する税金と対比される、所得税や酒税のように国が徴収する税金を何という？
① 地方債　② 地方交付税　③ 国税　④ 地方税

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「地方自治」のプリント一覧がひらきます